

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名：塩化カリウム水溶液 2% (炎色反応実験セット)
会社名：株式会社ナリカ
住 所：東京都千代田区外神田5-3-10
T E L：03-3833-0741
F A X：03-3833-0743

2. 危険有害性の要約

GHS分類

注意喚起語 : 警告

(注)上記で記載がない危険有害性は、「分類対象外」か「分類できない」か「区分外」である。

注意書き 【安全対策】 取扱い後は、手などをよく洗うこと。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :	混合物	
化学名	塩化カリウム	純水
成分及び含有量	約 2.0wt%	残量
化学式及び構造式	KCl	H ₂ O
分子量	74.55	18.02
官報公示整理番号 化審法 安衛法	(1)-228 公表	— —
CAS No.	7447-40-7	7732-18-5
危険有害成分	—	—

4. 応急措置

皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗う。

5. 火災時の処置

消火剤 : 不燃性である。周辺設備応じた消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤：情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。

環境に対する注意事項：漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

: 布や紙などでふき取り、廃棄処分する。後処理として、漏洩場所は大量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用して作業する。

安全取扱注意事項 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

安全な保管条件 : 直射日光を避け、密栓して冷暗所に保管する。

容器包装材料 : ポリプロピレン等

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会 未設定 ACGIH 未設定

設備対策 : 取扱場所には局所排気又は全体換気装置を設置する。この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。

保護具

呼吸器の保護具 : 特に必要ない。

手の保護具 : 特に必要ない。

眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状、色	: 無色液体	臭い	: 無臭
pH	: 5.5~8.0 (25°C, 50g/L)	沸点	: データなし
引火点	: 不燃性	比重 (密度)	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の実験条件において安定。

危険有害反応可能性 : データなし

避けるべき条件 : 熱、日光、多湿

混触危険物質 : 強酸化剤、強酸

危険有害な分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

製品として

急性毒性 : データなし

【◆参考 塩化カリウム〔7447-40-7〕として】

急性毒性 : 経口 LD50-ラット 2600mg/kg、3020mg/kgのデータがあり、いずれもUN区分5(JIS区分外)。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

: ウサギのドレイズ試験において、500 mg/24H Mildのデータがあり、区分2Bとした。(区分2B)

(注)上記で記載がない項目に関しては、データなし。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : データなし

水生環境慢性有害性 : データなし

オゾン層への有害性 : モントリオール議定書の附属書にリストアップされていないため、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈し下水に流す。もしくは、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

汚染容器及び包装 : 空容器の処理を委託する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 該当しない

国連分類 : 該当しない

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

: 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

16. その他の情報

参考文献 NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)
16615の化学商品 (化学工業日報社)

このデータは作成の時点における知見によるものですが、すべての情報を網羅しているものではありません。
記載内容は安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありませんので、その場の使用環境に応じて安全対策を実施するなど、取扱いには十分注意して下さい。